2027年度
受講
ご案内

次世代リーダー育成・事業共創塾

Water-n セミナー事業

水インフラマネジメント大学

水マネ大学

オソト志向で水インフラ産業の新たな価値を創造しよう

2026年10月吉日
一般社団法人Water-n
代表理事　奥田早希子

ご挨拶

謹啓　ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

水インフラマネジメント大学は、一般的な研修のように知識や技術を学ぶだけでなく、企業・自治体・大学・水インフラに関わる企業・異業種など、さまざまな立場の方との交流や対話を通じて、社内だけでは得られない経験・人脈・発想を会社へ持ち帰る人材育成を目的とした年間講義プログラムです。

新人・新任研修、中堅社員・幹部候補生の**リカレント・学びなおし**をはじめ、**新規事業・企画の種探し**・きっかけづくり、そして何よりも**人的ネットワークを構築する場**として、大変ご好評をいただいております。

名前に「水」と入っていますが、講義内容は**PPP**や**ESG投資**、**まちづくり**、**経営**、など**「水っぽくないテーマ」**ばかり。
道路や橋梁、公共施設分野の受講生からも気づきやヒントが多いとの声が多く、これまでにも受講生・卒業生や講師とのフラットなつながりを通じ、新規アライアンスや具体的な事業共創につながった実績があります。**社会インフラに携わるすべてのビジネスパーソンに**ご満足いただける講義内容となっております。

このたび2027年度の受講受付を開始いたしました。この機会にぜひ受講をご検討いただけますようお願い申し上げます。

一般社団法人Water-n
代表理事　奥田早希子

背景

インフラ業界は『整備』から『マネジメントの時代へ
『施設』ではなく『まち』で考える時代へ

人口減少・財政制約の時代には、施設単位ではなく『まちづくり』を起点に
分野横断で資産・人材・データをマネジメントする発想への転換が必要です。

従来:
インフラごとの縦割り整備＆管理

上水道
下水道
道路
橋梁
公園
→ 人材･予算･データが分散
→ 個別最適で非効率

これから:
『まちづくり』起点の
分野横断マネジメント

● まち全体を最適化
上下水道 × 道路 × 橋梁 × 防災 × DX
人材･データ･予算を共有
更新･維持管理･防災を一体化
持続可能な地域経営を実現

水マネ大は、インフラ単体ではなく『まち』を軸に産官学をつなぎ、次世代マネジメント人材を育成します。

水インフラマネジメント大学が提供する価値

1

経営・イノベーション思考の体系的学習

技術偏重から「社会実装」を担う
次世代リーダーへ

技術に留まらず、PPP/PFI（官民連携推進）、まちづくり、非財務、ESG経営などの異分野を体系的に網羅。他業種の技術アセットを活用した新規事業開発リーダーを育成します。

2

産官学がフラットに語り合う共創の場

日常の営業ではアプローチ困難な
「超アライアンス」の形成

自治体の行政職員、大手水インフラ、コンサル、異業種のITベンダーなどの第一線で活躍するプロフェッショナルが、講師として、また、受講生として1つのゼミにフラットに参画。実務レベルで機能する極めて強固でクローズドな産官学人的アライアンスを構築します。

水マネ大へ参画する「3つの強み・メリット」

POINT 1

唯一無二のポジショニング

既存のインフラ教育は整備のための「技術」が主流ですが、Water-nは「水インフラ×経営×まちづくり×異業種イノベーション」を標榜。他業界との掛け合わせによって新たな価値を社会に生み出すための情報発信・人材育成・エコシステム構築を目指すプラットフォームです。

POINT 2

強力な産官学ステークホルダー

インフラ業界のトップリーダーもすでに多数参画。
これまでに当法人が構築してきた行政（国・自治体）や主要大学との関係性も活用いただけます。

POINT 3

新規事業と企業価値の創出

参加メンバー企業の独自技術と行政ニーズ、学識知見が掛け合わさることで、自社のアセットを転用した新規ビジネスの構想を加速。
参加メンバーと講師により、実務レベルで新規プロジェクトが複数協創されています。

そして、実践へ。水マネ大受講生＆卒業生による取材班

特定テーマを設定し、専門家との直接対話を通じて知を掘り下げ、その価値をWebジャーナル「Mizu Design」（当法人運営）を通じて社会へ発信する学びの実践チームです。ここでも日常の営業ではアプローチ困難なつながりを形成できます

取材班「広域降灰×水インフラ」進行中▲

Tuition & Deadline

▸受講料&お申込締切

受講料	**198,000円／年・名(税別) 217,800円(税込)**
募集枠	**35名程度**
お申込方法	次頁の申込用紙にご記入の上、メールに添付してご送付ください
申込締切	**2027年1月29日(金)**
お申込先 **お問合先**	staff@water-n.com(松田幸子宛) 一般社団法人Water－n 代表理事 奥田早希子 sakiko@water-n.com
ご請求時期	2026年4月末に請求書を送信いたします
備考	希望者にCPD用受講証明書を発行します

※ご登録いただいた受講生が出席できない場合、代理の方がご受講いただけます
※応募多数時は抽選、または1社2名以上でお申込みいただいた方をお断りすることがございます

水インフラマネジメント大学2027受講申込書

一般社団法人Water－n宛（送信先：松田幸子宛　staff@water-n.com）

下記の通り申し込みます。　　202　年　　月　　日

御社名	
受講者①	**御名前** **部　署** **住　所　〒** **メール** **電　話**
受講者②	**御名前** **部　署** **住　所　〒** **メール** **電　話**
請求先 受講生①と異なる場合はご記入ください	**御名前** **部　署** **住　所　〒** **メール** **電　話**

水インフラマネジメント大学について

Concept

▸コンセプト

インフラ×「オソト」

異種との掛け算でインフラ産業の新たな価値や可能性を発掘する

Purpose

使命

社会・地域・まちをよくするという高い目線を持ち、

インフラによるコト的な価値創造と、

価値創造時代のインフラマネジメントの社会実装に向け、

新規事業開発にチャレンジできる人材育成のサポートを通して、

魅力と元気あふれるインフラ産業界の構築に貢献する。

Change & Goal

▸目指す変化とゴール

1	柔軟性	「オソト」との関連性を積極的に見出そうとする
2	マネジメント的発想力	技術(モノ)的な課題解決策だけでなく、モノの利活用・価値創造・経営(コト・マネジメント)的な発想もできる
3	創オーダー的思考力	与えられたオーダーに対する請負型事業ではなく、自らオーダーや事業を創造しようとする
4	基礎知識	プロジェクト実現に必要な基礎知識を持っている

Merit

▸受講メリット

1　異種（他業界・異業種・他社・ヨソ者）との出会い、人脈形成

2　多様な業界のイノベイター、オピニオンリーダー等との出会い、人脈形成

3　新規事業の種探し

4　業界内での課題・悩みの共有と課題解決への気づき

5　得意分野外、専門領域外（オソト）の学び

6　受講生と所属先がもっと魅力的に、もっと元気になる

Outline

▶ 講義概要

講義テーマ	基礎知識の習得から事業開発への応用まで、インフラマネジメントに関わる多面的なテーマを設定 例）法制度、予算、PPP・官民連携、財務・会計、ファイナンス、組織運営、デザイン、合意形成、コト化、イノベーション、5G・情報基盤、M&A、橋梁、鉄道etc
受講生像	1）インフラ産業・事業の変革に意欲・関心のある方 2）新規事業開発の担当者・新任・新人・希望者 3）幹部候補生 4）新たな発想で所属先企業・団体の持続発展を担う経営層 ※企業、行政など所属先の属性は問いません
講義日	第2、第4水曜日、1コマ1．5時間 14：00～15：30　1コマ目 15：40～17：10　2コマ目 17：10～17：30　グループディスカッション
形式	リアル&ZOOMによるオンラインのハイブリッド講義 （講師がオンライン参加などの理由でリアル開催を休止する講義が出る可能性があります）
備考	希望者にCPD用受講証明書を発行

Companies

これまでの受講企業

アイセイ
アイリ
アジア航測
阿波製紙
EY
ヴェオリア・ジェネッツ
ウォーターエージェンシー
NJS
エフビーエス
オリジナル設計
ガイアート
管清工業
環境計測
極東技工コンサルタント
クボタ
クボタ環境エンジニアリング
グリーンハートインターナショナル
広洋技研
佐藤工業
三機工業
神鋼環境ソリューション
水土の技術研究会
水ing
スバル興業
積水アクアシステム
積水化学工業
ダイキアクシス
月島JFEアクアソリューション
東亜グラウト工業
東京設計事務所
東芝インフラシステムズ
トーマツ
中日本建設コンサルタント
西原環境
日水コン
日本下水道協会
日本下水道新技術機構
日本水工設計
パナソニック
フソウ
フジ地中情報
ベルテクスコーポレーション
前澤工業
三菱化工機
明電舎
メタウォーター
八千代エンジニヤリング
横浜ウォーター

Experience

■講義後はグループディスカッションで
　学びを深めます
■講義後は講師を囲んで懇談会もやってます
■卒業生との交流で人脈が広がります
■部活もやってます（▼講義後の皇居ラン）








■水マネ大学サイト　https://water-n.com/wimuniv/
■水マネ大学News（ブログ）　https://water-n.com/blog/

＜参考＞2026年度
講義スケジュール

2027年度も同様のスケジュールを予定しています

水インフラマネジメント大学

一般社団法人Water-n

2026年度上期スケジュール

別日に振り替えた講義を含みます

4月				
8日(水)	14:00-15:30	オリエンテーション	水マネ大学の狙い	Water-n　奥田早希子
	15:40-17:10	オリエンテーション	受講生の自己紹介	
22日(水)	14:00-15:20	デザインの力で社会課題を解決する:基礎編	デザインの基礎、デザインとは何かなど	多摩美術大学
	15:30-16:50	デザインの力で社会課題を解決する:応用編	デザイン経営、デザイン思考、本質を読み取るミニトレーニング	濱田芳治
5月				
13日(水)	14:00-15:20	「モノからコトへ」マネジメント時代におけるイノベーションと人材	イノベーションとは何か、今なぜインフラにイノベーションが必要なのか	中央大学 加藤裕之
	15:30-16:50		イノベーションを起こすためのチームビルディング	
27日(水)	14:00-15:20	なぜPPPが生まれたのか	財・サービス提供主体/経済学的アプローチ	Water-n　奥田早希子
	15:30-16:50		歴史的アプローチ、PPPの役割	
6月				
10日(水)	14:00-15:20	請負から構想型の公共事業へ:その1	公共事業の発注対象と発注方法の変化	RRP LCC代表(東洋大学客員教授)矢部智仁
	15:30-16:50	請負から構想型の公共事業へ:その2	請負からの脱却、事業構想型産業への変革のポイント	
24日(水)	14:00-15:20	夢をかなえるための資本戦略:その1	起業と資金調達、クラウドファンディング、会計指標の見方など	株式会社CFスタートアップ 出縄良人
	15:30-16:50	夢をかなえるための資本戦略:その2	CVCによるオープンイノベーション、スタートアップ指南	
7月				
8日(水)	14:00-15:20	都市計画×インフラ:基礎編	都市計画とは何か？	一般財団法人土地総合研究所 佐々木晶二
	15:30-16:50	都市計画×インフラ:応用編	都市計画をインフラマネジメント、まちづくりにどう活かすか？	
22日(水)	14:00-15:20 15:30-16:50	組織づくり・国づくり	夢と誇りが、この国の景色を変える	CWPグローバル/衆議院議員 今洋佑
8月				
19日(水)	14:00-15:20	いまさら聞けない予算の話:国編、下水道マネジメント	補助制度の基本的理論、予算の決まり方のおさらい、下水道マネジメントの今、今後の展望	リレイトオール 増田隆司
	15:30-16:50	いまさら聞けない予算の話:自治体編	自治体における予算の決まり方	
26日(水)	14:00-15:20	「まちづくり」とは？	都市開発、都市整備、まちづくりの変遷、基礎	街制作室 渋谷正明
	15:30-16:50	「まちづくり」未来像	これからのまちへのニーズ、その実現方法など	
9月				
9日(水)	14:00-15:20	目標達成のためのマネジメント:競技編	欧州アルプス3大北壁完登、ヒマラヤ未踏峰登頂のドキュメントと成功要因	トライアスリート・登山家 松葉桂二
	15:30-16:50	目標達成のためのマネジメント:仕事編	競技経験から考える良い仕事をするための考え方、取り組み方	
30日(水)	14:00-15:20	いまさら聞けない公営企業の財務諸表:基礎編	公営企業会計の基礎	トーマツ
	15:30-16:50	いまさら聞けない公営企業の財務諸表:応用編	公営企業会計と財政、企業会計の違いから改善点を考える	

2026年度下期スケジュール

10月				
14日(水)	14:00-15:30	金融マンから見たインフラ事業:基礎編	金融機関から見たインフラ産業の課題、魅力	オリックス 廣田哲哉/長峰慎
	15:40-17:10	金融マンから見たインフラ事業:事例編	実例を通じて考える投資判断の指標・基準	
28日(水)	14:00-15:30	「モノ」から「コト」へ ～評価軸の変化に取り残されないために～その1	社会的インパクトの考え方、ファイナンスとの関連、最新動向	日本総合研究所 黒澤仁子
	15:40-17:10	「モノ」から「コト」へ ～評価軸の変化に取り残されないために～その2	成果連動型PPP、その先進事例、インフラへの適用拡大のポイント	
11月				
11日(水)	14:00-15:20	いまさら聞けないPPP：国内編	日本におけるPPPの歴史、制度、社会実装の現状	東洋大学 難波悠
	15:30-16:50	いまさら聞けないPPP：海外編	海外におけるPPPの歴史、制度、社会実装の現状	
25日(水)	14:00-15:20	国内編	ウォーターPPP成功のカギ、その他、上下水道PPPの現状と課題	EYストラテジー・アンド・コンサルティング 福田健一郎
	15:30-16:50	海外編	上下水道インフラを取り巻く現状と課題、官民連携の現状と課題	
12月				
9日(水)	14:00-15:20	インフラマネジメントは「個別」から「まち丸ごと」へ	ドイツ発インフラマネジメント手法「シュタットベルケ」のメリット、デメリット	EYストラテジー・アンド・コンサルティング 関隆宏
	15:30-16:50		シュタットベルケの日本での先進事例、水インフラ産業への適用のポイント	
23日(水)	14:00-15:20	橋梁マネジメント最前線:基礎編	橋梁インフラを取り巻く現状と課題、今後の展望	山口大学・東京都立大学 非常勤講師 福島 邦治
	15:30-16:50	橋梁マネジメント最前線:自治体編	土木インフラをニャンとかし隊！Shall we 猫パンチ！？	橋守隊(CATS-B)発起人 今井努
2027年1月				
13日(水)	14:00-15:20	まちづくりのカギは民間主導型PPP:その1	駅前低未利公有地における公民連携事業「オガールプロジェクト」	東洋大学PPPリサーチパートナー 鎌田千市
	15:30-16:50	まちづくりのカギは民間主導型PPP:その2	リノベーション、旧庁舎跡地活用、地方創生、AIデマンドバス、デジタルPFI	
27日(水)	14:00-15:20	道路マネジメント最前線:道路法上の道路編	道路法上の道路の基礎とマネジメントの現状と課題	八千代エンジニヤリング 水野高志
	15:30-16:50	道路マネジメント最前線:道路運送法上の道路編	道路運送法上の道路の基礎とマネジメントの現状と課題	日本観光自動車道協会 中川均
2月				
10日(木)	14:00-15:20	No 合意形成、No 上下水道サービス:その1	行政における合意形成(広聴・広報・住民参加等)、その必要性、取り組み	未定
	15:30-16:50	No 合意形成、No 上下水道サービス:その2	自治体での実例・経験から考えるインフラサービス・PPPにおける合意形成のポイント	
24日(水)	14:00-15:20	鉄道会社から「まちマネジメント会社」へ＜基礎編＞	社会における鉄道会社の役割、事業、鉄道インフラ管理技術の変遷等	未定
	15:30-16:50	鉄道会社から「まちマネジメント会社」へ＜応用編＞	人・まち・社会のつながり創出、データ活用、JCLaaSで目指すこと等	
3月				
10日(水)	14:00-15:20	いまさら聞けない自治体の財務諸表:基礎編	「財政健全化」とは何か、その本質のおさらい	元福岡市財政調整課長 今村寛
	15:30-16:50	いまさら聞けない自治体の財務諸表:応用編	財政健全化のために何を考え、何に取り組むか	
24日(水)	14:00-15:20	年間講義の総括	課題解決のアイデアをグループ対決	Water-n　奥田早希子
	15:30-16:50		オソト志向を身につけるヒント	